

統計調査の広報に関する研究会（第3回）議事要旨

- 1 日時 平成24年2月14日（火）14：30～16：30
- 2 場所 総務省第二庁舎6階特別会議室
- 3 出席者
委員：川上和久座長、池田純子委員、三浦展委員、森まり子委員、林奈津子委員
総務省：須江統計調査部長、水上調査企画課長、奥積調査企画課調査官
- 4 議事
 - （1）統計調査の広報について
 - （2）有効な媒体・手段について
 - （3）その他
- 5 配布資料
 - 資料1 統計局ホームページ（新・旧）
 - 資料2 「統計メールニュース」の発行について
 - 資料3 平成23年度に利用した主な広報媒体
- 6 議事要旨
 - 事務局より資料に基づいて説明を行い、その後、意見交換が行われた。
 - 次回は、論点メモの4を含め、第1回からの研究会についてまとめる予定。
 - 次回開催は、4月以降開催予定。

【主な意見】

(1) 統計局ホームページ関係

- トップページを更新したという話だが、だれに見せるのかという存在理由が見えてこない。トップページのアクセス数が増えるに越したことはないが、ただ増えても仕方ないので、トップページの役割というものを、原点に戻って考えていくべき。
- 何回クリックしたら目的の調査や数字にたどりつくのかというクリック数も気にした方がよい。何回もクリックしないと目的のページにたどりつけないのでは、時間だけかかってしまうので、ユーザー側の使いやすさを考慮すべき。
- 統計調査結果の利用を促進するために、例えば、働きたい主婦は何人、子どもがいてフルタイムで働いている主婦は何人いるか、といった質問ベースでちょっとしたことが調べられるような、ナビゲーションの親切さがあるとよいのではないか。

(2) 若者向けの情報発信関係

- 若い人に効果がある媒体というのは、ツイッターなどのSNSである。茂木健一郎さんなどテレビで活躍している人のつぶやきはすごく見られていると思われる。また、24時間いつでも見られるという点も若者にとっては親しみやすいのではないか。
- 若者向けということでは、マンガは効果的である。岩手県の観光ホームページにおいて、若者に支持されているマンガ家が平泉の絵を描いたということだけで、大変話題になったこともあり、こういう思い切った工夫も必要だと思う。
- 学生向けに、大学の休講情報などを知らせるメールサービスに、調査への協力を掲載するなどし、また、キャラクターやタレント使って調査をPRするなど、若者に向けた工夫も必要である。
- 今の若者はランキングが好きなので、アクセス数の多いランキングを整理・作成し、掲載すれば、アクセスは増える。例えば、R25のようなランキング雑誌を使うなどするとよいのではないか。

(3) その他

- 話題を作るということは重要だが、話題を作るときに、どのようなメッセージを発信するかということも大事だと思う。例えば、グラフコンクールで統計は大事だということを子どもたちが学ぶというのは、とても重要なことだと思うが、その統計を意味のあるものにするためには、あなたたちの協力が必要なのだということも、戦略的にメッセージとして発信していく必要があると思う。
- 新聞に取り上げてもらえるのは、子どもたちが頑張ったり喜んだりしている姿である。例えば、中学・高校生を対象に、クロス集計を作成するコンテストをしてみるのもよい。そうすれば、子どもたちが統計について一生懸命取り組んでいるという実態を伝えられ、また、学者がしないような集計ができたりすれば、取り上げてもらえるのではないか。
- Yahoo!などのサイトにバナー広告を掲載しているが、バナー広告をクリックしてもらうには、例えば日本人の平均収入は500万円であるとか、40代の女性の23%が未婚であるといったような、自分をポジショニングできるデータを併せて掲載す

ることが効果的である。

- 都道府県トリビアのようなコンテンツは、地方紙とコラボして、記事として載せてもらうような情報提供の方法もあるのではないか。
- 統計に関するホームページの役割というのは、一つは調査に協力してもらう側面と、もうひとつはデータを使ってもらうという側面があると思う。データを使ってもらうということについては、エクセル表を掲載するなどしているが、調査に協力してもらうということについては、新たにコンテンツ等を作成しなければならないことから経費等もかかり、大変である。地方で活用できるようなコンテンツを作成・提供していただきたい。
- 今回、政府統計の統一ロゴタイプができたようなので、このロゴを使った政府統一のサイトを開設して、全府省、地方公共団体が「統計の日」に統一キャンペーンをするなどの工夫が必要だと思われる。

以上

<文責：事務局（今後、修正することがあり得ます。）>